

株主の皆様へ



株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループ第110期(平成23年4月1日～平成24年3月31日)の事業活動について、ご報告申し上げます。

当連結会計年度の業績は、厳しい経営環境が続く中で減収となりましたが、収益面では取り組んでまいりましたコストダウン効果により増益となりました。なお、当期の期末配当金につきましては、当初の発表通り1株につき12円とさせていただきます。

今後の見通しにつきましては、電力供給の制約、原油価格の上昇等が懸念され、引き続き予断を許さない状況が続くものと思われま

す。当社グループはこのような情勢のもと、情報技術を積極的に活用していくとともに、印刷技術の応用による新規分野への展開を、グループの総力を挙げて取り組んでまいります。さらに、株主・顧客・投資家・地域社会などステークホルダーとのさらなる信頼関係を築き、あらゆる市場ニーズに即応した営業活動、生産活動を遂行してまいります。また、引き続き内部統制・コンプライアンス体制の確立に向けた社内整備を推進するとともに、省エネルギー・省資源など環境負荷の低減に努め、企業としての社会的責任を全ういたします。

株主の皆様におかれましては、今後とも引き続き倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますよう、ひとえにお願い申し上げます。

平成24年6月

代表取締役社長

鈴木 繁

事業報告

東日本大震災によるサプライチェーンの混乱はほぼ収束したものの、欧州信用不安による世界経済の減速や円高の長期化等、景気の先行きは一層不透明感を増し、得意先の経費削減による印刷需要の減少、受注競争の激化による単価下落、出版市場の縮小等、経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

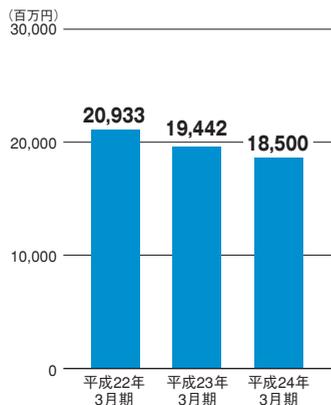
当社はこのような情勢のもと、グループの総力を挙げて組織的、積極的な受注活動や企画提案活動の推進に努める一方、人と設備の最大活用によるコストダウン、品質の向上に取り組んでおります。これらの施策の結果、主力の印刷事業における広告宣伝用印刷物の減少や過当競争による受注単価下落などにより減収となりましたが、損益面では経費節減効果により増益となりました。

当連結会計年度の売上高は185億円(前同比4.8%減)となりましたが、損益面では、営業利益は8億45百万円(前同比1.5%増)、経常利益は8億39百万円(前同比9.4%増)となり、子会社の株式会社メディア光村の市街地再開発事業に伴う同社スタジオの明け渡しにより、取用補償金1億92百万円を特別利益に計上し、当期純利益は5億69百万円(前同比92.9%増)となりました。

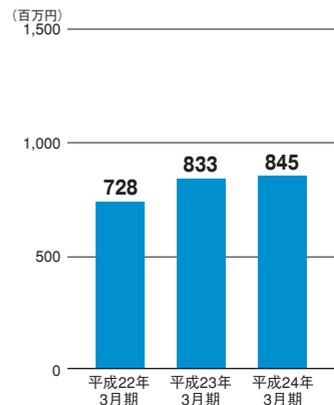
来期以降につきましても、IT化や企業のコスト削減策による印刷需要減退や価格競争の激化に加え、電気料金の引き上げ等により、引き続き予断を許さない状況が続くものと予想されます。

当社グループといたしましては、仕事量に応じた生産体制の運用と工数指示を綿密かつ迅速に行うことにより、効率化を徹底し、確固たる経営基盤の確立と業績向上に努めてまいります。

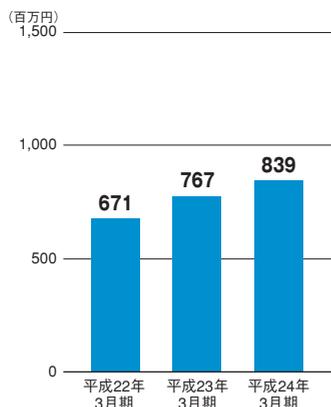
売上高



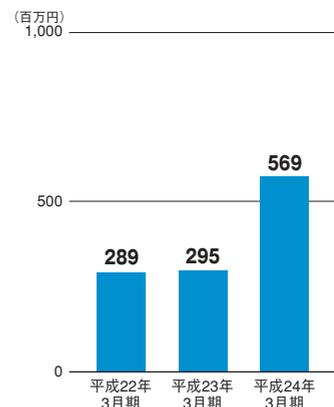
営業利益



経常利益



当期純利益



来期の連結業績は、売上高196億円、営業利益11億70百万円、経常利益11億40百万円、当期純利益6億80百万円を見込んでおります。また配当金につきましては、1株当たり年12円を継続していく予定です。

連結計算書類

連結貸借対照表

(単位：百万円)

(単位：百万円)

科目	当期		科目	当期	
	(平成24年3月31日現在)	(平成23年3月31日現在)		(平成24年3月31日現在)	(平成23年3月31日現在)
資産の部			負債の部		
流動資産	7,769	6,862	流動負債	8,146	8,236
現金及び預金	3,002	2,437	支払手形及び買掛金	2,939	2,958
受取手形及び売掛金	3,388	3,457	短期借入金	3,130	3,469
製品	655	206	リース債務	825	989
原材料	114	133	未払費用	400	390
仕掛品	329	412	未払法人税等	315	26
繰延税金資産	114	120	賞与引当金	184	196
その他	170	102	その他	351	207
貸倒引当金	△ 5	△ 8	固定負債	3,399	3,866
固定資産	20,785	22,033	リース債務	2,007	2,779
有形固定資産	16,283	17,721	退職給付引当金	671	241
建物及び構築物	8,619	9,055	役員退職慰労引当金	255	257
機械装置及び運搬具	1,962	2,023	リース資産減損勘定	5	14
工具器具備品	92	92	負ののれん	21	30
土地	2,955	2,955	その他	438	544
リース資産	2,652	3,552	負債合計	11,546	12,102
建設仮勘定	1	42			
無形固定資産	13	40	純資産の部		
借地権その他	13	40	株主資本	16,637	16,453
投資その他の資産	4,488	4,270	資本金	5,607	5,607
投資有価証券	3,574	3,551	資本剰余金	4,449	4,449
繰延税金資産	336	430	利益剰余金	7,186	7,002
その他	687	398	自己株式	△ 606	△ 606
貸倒引当金	△ 110	△ 110	その他の包括利益累計額	252	230
			その他有価証券評価差額金	252	230
			少数株主持分	119	108
資産合計	28,555	28,895	純資産合計	17,008	16,792
			負債純資産合計	28,555	28,895

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結計算書類

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期		前期	
	(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)		(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)	
1 売上高		18,500		19,442
売上原価		15,037		15,881
売上総利益		3,463		3,561
販売費及び一般管理費		2,617		2,727
営業利益		845		833
営業外収益				
受取利息及び配当金	68		61	
営業補償金	16		—	
その他	50	136	42	103
営業外費用				
支払利息	102		127	
その他	39	142	41	169
2 経常利益		839		767
特別利益				
固定資産売却益	24		9	
収用補償金	192		—	
貸倒引当金戻入額	—	217	11	21
特別損失				
固定資産除却損	10		0	
移転関連費用	17		—	
ゴルフ会員権評価損	—		10	
投資有価証券評価損	—	28	296	307
税金等調整前当期純利益		1,028		481
法人税、住民税及び事業税	332		88	
法人税等調整額	115	448	85	174
少数株主損益調整前当期純利益		580		306
少数株主利益		11		11
3 当期純利益		569		295

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

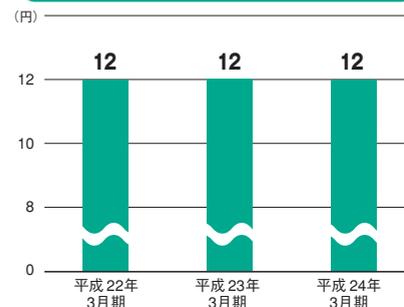
連結キャッシュ・フロー計算書要旨

(単位：百万円)

科目	当期		前期	
	(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)		(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,235	1,558		
投資活動によるキャッシュ・フロー	944	△1,746		
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,716	59		
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—		
現金及び現金同等物の増減(△)額	1,463	△128		
現金及び現金同等物の期首残高	839	968		
現金及び現金同等物の期末残高	2,302	839		

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

1株当たり年間配当金



1 売上高

広告宣伝用印刷物の減少や過当競争による受注単価下落など厳しい経営環境が続いており、主力の印刷事業および電子部品製造事業ともに売上減となりました。当連結会計年度の売上高は前期比9億42百万円減少の185億円（前期比4.8%減）となりました。

2 経常利益

生産設備の集約、工数指示管理など生産性向上の施策が成果を挙げたほか、支払利息など営業外費用の削減が図られたことにより、経常利益は前期比72百万円増加の8億39百万円（前期比9.4%増）となりました。

3 当期純利益

子会社の取用補償金などを特別利益に計上いたしました結果、当期純利益は前期比2億74百万円増加の5億69百万円(前期比92.9%増)となりました。

連結株主資本等変動計算書 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額		少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券評価 差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	5,607	4,449	7,002	△ 606	16,453	230	230	108	16,792
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			△ 385		△ 385				△ 385
当期純利益			569		569				569
自己株式の取得				△ 0	△ 0				△ 0
自己株式の処分			△ 0	0	0				0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						21	21	11	32
連結会計年度中の変動額合計	—	—	183	△ 0	183	21	21	11	215
当期末残高	5,607	4,449	7,186	△ 606	16,637	252	252	119	17,008

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

単体計算書類

単体貸借対照表

(単位：百万円)

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	(平成24年3月31日現在)	(平成23年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	5,958	5,199
現金及び預金	1,625	1,173
受取手形	383	463
売掛金	2,603	2,644
製品	655	206
原材料	65	81
仕掛品	319	399
未収入金	128	67
前払費用	44	41
短期貸付金	0	0
繰延税金資産	90	81
その他	46	43
貸倒引当金	△ 4	△ 4
固定資産	20,695	22,013
有形固定資産	15,721	17,225
建物	8,354	8,825
構築物	134	145
機械装置	1,915	1,975
車両及び運搬具	9	9
工具器具備品	87	88
土地	2,791	2,791
リース資産	2,428	3,347
建設仮勘定	1	42
無形固定資産	11	38
借地権	—	23
その他	11	14
投資その他の資産	4,962	4,749
投資有価証券	3,527	3,507
関係会社株式	454	454
長期貸付金	52	58
繰延税金資産	272	346
その他	754	480
貸倒引当金	△ 97	△ 97
資産合計	26,654	27,212

科目	当期	前期
	(平成24年3月31日現在)	(平成23年3月31日現在)
負債の部		
流動負債	7,830	7,947
支払手形	2,164	2,194
買掛金	662	614
短期借入金	3,130	3,469
リース債務	804	979
未払金	260	56
未払法人税等	252	17
未払費用	348	345
預り金	27	28
設備関係支払手形	5	52
賞与引当金	149	159
その他	26	28
固定負債	3,076	3,564
リース債務	1,952	2,756
退職給付引当金	450	19
役員退職慰労引当金	229	230
リース資産減損勘定	5	14
長期前受収益	312	417
その他	126	126
負債合計	10,907	11,511
純資産の部		
株主資本	15,494	15,469
資本金	5,607	5,607
資本剰余金	4,449	4,449
資本準備金	4,449	4,449
利益剰余金	6,043	6,018
利益準備金	701	701
その他利益剰余金		
退職給与積立金	2	2
別途積立金	2,862	2,862
繰越利益剰余金	2,476	2,451
自己株式	△ 606	△ 606
評価・換算差額等	253	231
その他有価証券評価差額金	253	231
純資産合計	15,747	15,700
負債純資産合計	26,654	27,212

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

単体損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期		前期	
	(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)		(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)	
売上高		15,859		16,755
売上原価		12,697		13,449
売上総利益		3,162		3,305
販売費及び一般管理費		2,403		2,522
営業利益		759		783
営業外収益				
受取利息及び配当金	72		66	
その他	41	114	38	105
営業外費用				
支払利息	102		127	
その他	39	142	41	169
経常利益		731		719
特別利益				
固定資産売却益	24		9	
貸倒引当金戻入額	—	24	11	21
特別損失				
固定資産除却損	—		0	
ゴルフ会員権評価損	—		10	
投資有価証券評価損	—	—	293	303
税引前当期純利益		756		436
法人税、住民税及び事業税	265		73	
法人税等調整額	80	345	88	161
当期純利益		410		274

単体株主資本等変動計算書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

	株主資本								評価・換算差額等		純資産合計		
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計	其他有価証券評価差額金		評価・換算差額等合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	其他利益剰余金								利益剰余金合計
				退職給与積立金	別途積立金	繰越利益剰余金							
当期首残高	5,607	4,449	4,449	701	2	2,862	2,451	6,018	△606	15,469	231	231	15,700
事業年度中の変動額													
剰余金の配当							△385	△385		△385			△385
当期純利益							410	410		410			410
自己株式の取得									△0	△0			△0
自己株式の処分							△0	△0	0	0			0
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)											21	21	21
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	—	—	25	25	△0	24	21	21	46
当期末残高	5,607	4,449	4,449	701	2	2,862	2,476	6,043	△606	15,494	253	253	15,747

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

セグメント別事業報告

印刷



当グループのメイン事業で、読売新聞の朝夕刊をはじめ、宣伝用印刷物や伝票、出版物の印刷を行っております。

当期は東日本大震災後の宣伝活動の落ち込みや、前期の金融関連のシステム統合による帳票改訂の特需の埋め合わせができず、前期比5.0%の減収となりました。

来期は、経済の復調も見込まれておりますことから、営業部門は顧客ニーズをいち早くキャッチして戦略的な創注活動を展開するとともに、デザイン・マルチメディア等を担う企画スタッフと連携し、受注増大や新しい販路開拓に努めてまいります。また生産部門では、一層の経費節減や生産体制の再構築を進め、生産効率の改善に取り組んでまいります。

電子部品製造



当事業ではエレクトロニクス業界で使用される精密な金属部品や、携帯電話やカーナビ用のタッチパネル製品を製造しております。

世界的にスマートフォンの需要が伸びておりますが、その一方で業界におけるコスト競争が熾烈さを増し、厳しい値下げ要求が続いていることから、前期比3.2%の減収となりました。

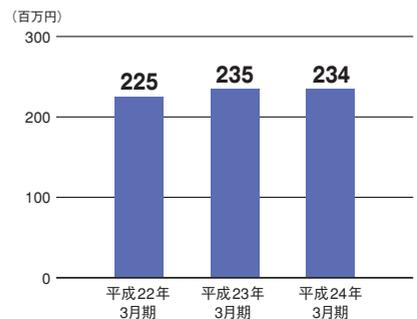
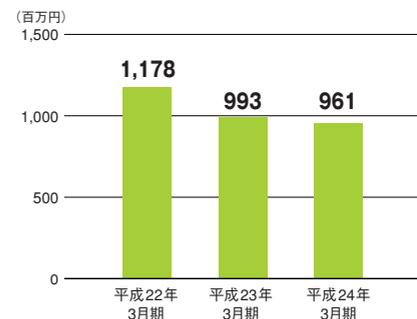
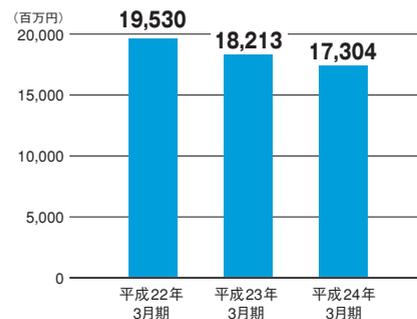
国内外で渡り合える競争力をつけるためにも、品質保証体制の強化や更なるコスト削減を推し進める一方で、フィルム式や意匠一体型タッチパネルといった高付加価値製品や、将来的に需要拡大が見込まれる太陽電池関連製品の開発を急ピッチで進めてまいります。

不動産賃貸



当社では本社ビルなど一部不動産を賃貸し、安定した収益をあげております。光村印刷の本社がある大崎は、東京都が策定した副都心のひとつとして開発が進み、注目されるエリアです。空室率の上昇や賃料の下落など、不透明な景況下ではありますが、今後とも立地の利点を活かした資産の有効活用を図ってまいります。

【売上高】



営業品目



新聞印刷



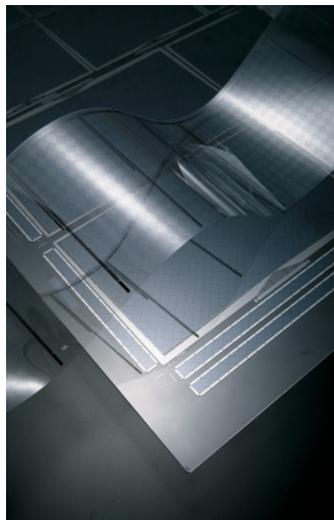
商業印刷



美術・書籍印刷



ビジネスフォーム



フラットパネルディスプレイ関連製品



エレクトロニクス製品

- 新聞印刷
- 商業印刷
- POP広告用品
- 美術・書籍印刷
- ビジネスフォーム・偽造防止技術
- データプリントサービス
- カード類の製造及び製品類の販売
- 映像・マルチメディア
- フラットパネルディスプレイ関連製品
- エレクトロニクス製品

創業110年記念事業「復刻版^{べっし}別子鉱山写真帳」を制作しました

当社の創業110年記念事業の一環として「復刻版別子鉱山写真帳」を制作いたしました。当写真帳は明治31年（1898）、当社の創業者である光村利藻^{みつむらとしも}が関わり、当時隆盛を極めていた別子鉱山（現愛媛県新居浜市）を撮影した36点の写真をおさめる写真帳を、最新のデジタル技術を使って蘇らせた復刻版です。

光村利藻（1877～1955）は、父・弥兵衛が残した巨万の富で、写真や映画、自転車といった様々な分野において先鞭をつけたと伝えられております。殊に写真に関しては、日露戦争において写真班を派遣し、水師營の会見の撮影を成功させたことは、日本写真史上に残る功績として知られているところです。

住友史料館にて100年以上にわたり保管されてきたこの写真帳は、現存する数少ない明治期の写真であると同時に、日本の近代化を記録した貴重な歴史資料であり、また当社にとっては美の創出や技術革新に挑み続けてきた創業者精神に触れ得るものでもあります。

創業110年を迎え、この別子鉱山写真帳復刻を機に、印刷物を介した「感動伝達」という企業理念を、いま一度全社員が心に刻み、社業の発展に一層努めてまいり所存です。



「復刻版 別子鉱山写真帳」



中面（鉱山人家之一部）



別子鉱山地図

コンペティション入賞作品のご紹介

当期は前頁で紹介した「復刻版 別子鉱山写真帳」が第53回全国カタログ・ポスター展におきまして、日本商工会議所会頭賞を受賞いたしましたほか、以下のコンペティションで入賞いたしました。

第53回全国カタログ・ポスター展

日本商工会議所会頭賞	光村印刷株式会社「復刻版 別子鉱山写真帳」
銀賞	株式会社ホンダモーターサイクルジャパン様「ゴールドウイング本機カタログ」
銅賞	富士重工業株式会社様「レガシィB4カタログ」
日本印刷産業連合会奨励賞	学校法人自由学園様「自由学園学校案内」 石橋財団ブリヂストン美術館様「野見山暁治展B1ポスター」

第63回全国カレンダー展

日本印刷産業連合会会長賞	三菱製紙株式会社様「2012 CALENDAR (ポスターカレンダー)・2012 CALENDAR『PERSPECTIVE』」 日本テレビ放送網株式会社様「2012 CALENDAR 大エルミタージュ美術館展」 公益財団法人日本野鳥の会様「THE WILD BIRD CALENDAR 2012」
日本印刷新聞社賞	宗教法人日光東照宮様「平成24年日光東照宮カレンダー」 株式会社婦人之友社様「山本丘人ART CALENDAR 2012」

第41回 JPM Creative Design Show

金賞	東宝株式会社様「コクリコ坂からスタンディ」
銀賞	アース製薬株式会社様「店頭展示用虫型POP」

メセナ(芸術文化支援)活動のご紹介

当社では企業コンセプトでもある「感動伝達」実現の場を広く提供するため、メセナ活動を行っております。

当期は、新聞記者から転身し、今や日本を代表する写真家となった江成常夫氏が国内外で昭和史を追った「江成常夫写真展 昭和史のかたち」(東京都写真美術館他)と、絵の具を滴らせて描くドリッピングという作風で世界的に人気のあるアメリカの現代作家、ジャクソン・ポロックの名作を集めた回顧展「生誕100年 ジャクソン・ポロック展」(東京国立近代美術館他)の2つの展覧会に協賛いたしました。



江成常夫
写真展

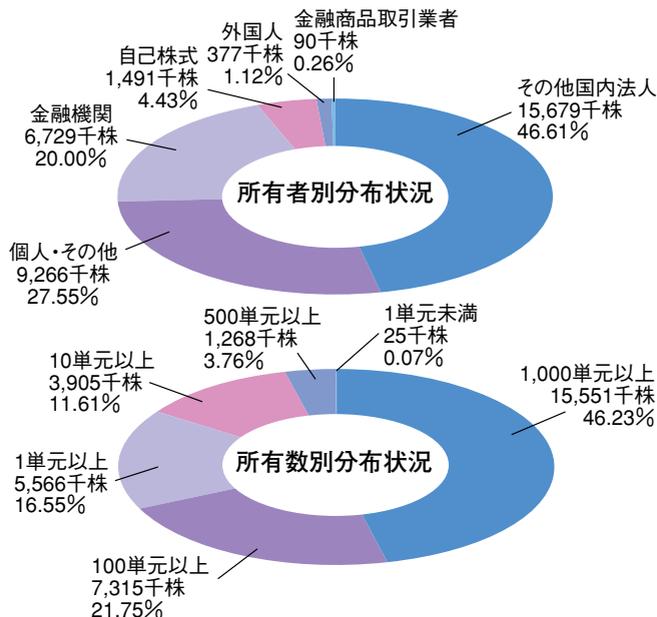


ジャクソン・
ポロック展

株式の状況

(平成24年3月31日現在)

発行済株式総数 33,634,203株
株主数 3,086名



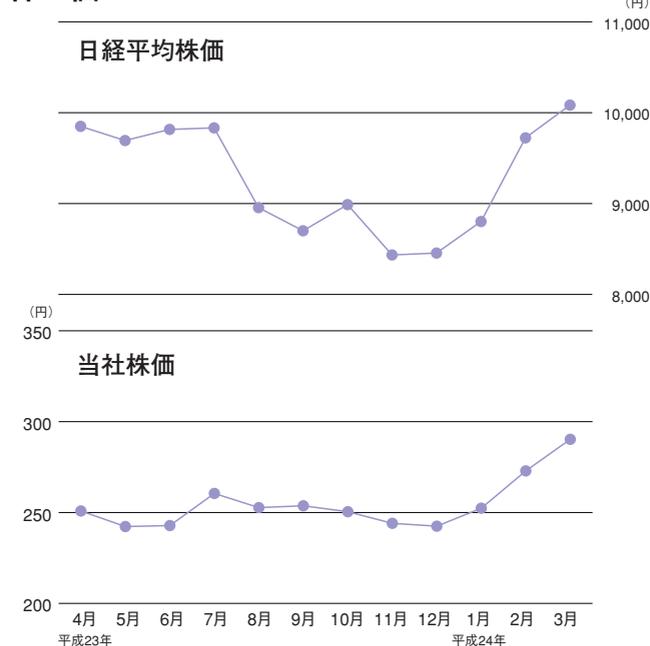
大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
三菱製紙株式会社	5,117	15.92
DIC株式会社	4,570	14.21
株式会社読売新聞グループ本社	2,246	6.98
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,127	3.50
大日本スクリーン製造株式会社	1,000	3.11
株式会社十六銀行	666	2.07
ジブラルタ生命保険株式会社	602	1.87
三菱UFJリース株式会社	488	1.51
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	477	1.48
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	476	1.48

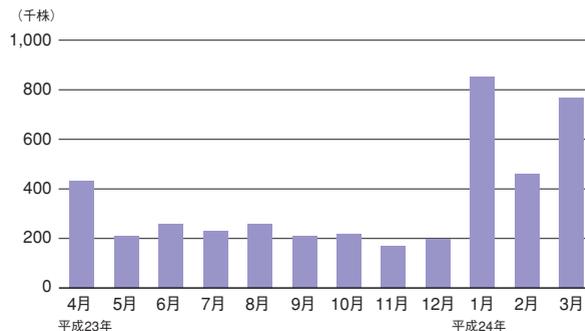
- (注) 1. 当社は自己株式1,491,060株を保有しております。当該株式には議決権がないため、上記大株主から除外しております。また持株比率についても、発行済株式の総数から自己株式を減じた株式数(32,143,143株)を基準として計算しております。
2. DIC株式会社の所有株式は、同社が退職給付信託の信託財産として拠出しているものであります。(株主名簿上の名義は、「日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・DIC株式会社口)」であります。)

株価の推移

株価



当社株式の売買高



会社概要

商号 光村印刷株式会社
創業 明治34年10月20日
設立 昭和11年12月21日
資本金 56億788万円（平成24年3月31日現在）
従業員 753名
事業所 本社 〒141-8567

大阪支店 東京都品川区大崎一丁目15番9号
〒541-0056
電話：03-3492-1181（代表）
大阪府中央区久太郎町一丁目3番9号
三菱紙販ビル
電話：06-6266-5801

名古屋支店 〒460-0003
名古屋市中区錦三丁目23番31号
栄町ビル
電話：052-951-0621

銀座営業所 〒104-0061
東京都中央区銀座三丁目14番1号
銀座三丁目ビル
電話：03-3248-8223

川越工場 〒350-1165
埼玉県川越市南台一丁目1番地1
電話：049-242-4025

草加工場 〒340-0013
埼玉県草加市松江五丁目2番31号
電話：048-935-1201

那須工場 〒324-0036
栃木県大田原市下石上1378番7
電話：0287-29-2610

役員（平成24年6月28日現在）

代表取締役社長 （社長執行役員）	鈴木 繁
取締役 （専務執行役員）	二瓶 春樹
取締役 （専務執行役員）	阿部 茂雄
取締役 （執行役員）	北條 文雄
取締役 （執行役員）	齋藤 淳一
取締役	紺道 樹義
常勤監査役	片倉 敏夫
常勤監査役	久富 祥一
監査役	齋藤 剛
監査役	牛島 光夫

(注)1. 取締役紺道樹義氏は、社外取締役であります。
監査役齋藤剛、牛島光夫の両氏は、社外監査役であります。

(注)2. 取締役紺道樹義、監査役齋藤剛の両氏は、東京証券取引所規則に定める独立役員であります。

関係会社

株式会社光村プロセス
株式会社城南光村
光村商事倉庫株式会社
株式会社メディア光村
群馬高速オフセット株式会社

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
剰余金配当の基準日	3月31日および中間配当の 支払を行うときは9月30日
定時株主総会の基準日	3月31日
定時株主総会の開催	毎年6月
単元株式数	1,000株
公告掲載紙	官報
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話 0120-782-031 (通話料無料)

未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください。

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座を開設されている証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



三村印刷株式会社 [東証一部:7916]

〒141-8567 東京都品川区大崎一丁目15番9号